

令和8年度第1回 東松山市総合計画審議会 会議録

開催日時	令和8年5月25日(月)		開会	14時00分		
			閉会	16時10分		
開催場所	東松山市役所3階 全員協議会室					
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 第六次東松山市総合計画前期基本計画の進行管理にかかる諮問 4 議題 (1) 第五次東松山市総合計画について (2) 第2期東松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略について (3) 第3期東松山市総合戦略について (4) その他 5 閉会					
公開・非公開の別	公開		傍聴者数		1人	
審議会委員	会長	小野寺 亘	出	委員	長島 洋介	出
	副会長	小峰 良介	出	委員	中田 幸昌	欠
	委員	飯島 徹	出	委員	細田 咲江	出
	委員	今村美代子	出	委員	杉山 武志	出
	委員	押尾 晴樹	欠	委員	佐藤 幸俊	欠
	委員	木村 翔一	出	委員	関根 美沙	出
	委員	須田 知樹	出	委員	松木 秀一	出
	委員	関口 喜希	欠			
事務局	政策財政部長 桶谷 易司		政策財政部次長 関根 隆			
	政策推進課長 成川 暢彦		政策推進課副課長 陸名 将一			
	政策推進課主査 江原 友博		政策推進課主査 元田 貴志			
	政策推進課主任 吉川世莉奈		政策推進課主任 高橋 沙織			
	政策推進課主任 長嶋 宥佑					

次 第	顛 末
1 開会	(事務局開会宣言)
2 あいさつ	(小野寺会長あいさつ)
3 第六次東松山市 総合計画前期基本 計画の進行管理に かかる諮問	(森田市長から小野寺会長に対して諮問) (森田市長あいさつ) (傍聴者入室)
4 議題 (1) 第五次東松山市 総合計画について	<p>《資料》</p> <p>資料 2-1 3 か年実施計画書 (令和 8 年度～令和 10 年度)</p> <p>資料 2-2 事務事業評価 (案) (令和 7 年度実施事業)</p> <p>資料 2-3 事務事業評価 (案) に対する意見票</p>
松木委員	<p>《事務局説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 7 年度事務事業評価 (案) の内容を説明。 ・ 審議会後の意見票の提出を依頼。 <p>《質疑応答・意見》</p> <p>4 段階の総合評価はどのような計算で算出されるのでしょうか。また、方針は、総合評価を踏まえた今後の見直し方針でしょうか、もしくは見直し後の方針でしょうか。</p>
事務局	<p>総合評価は、資料 2-2 の 1 ページ下段の配点表による合計値を、3 ページの表に当てはめて算出しています。方針については、今後の見直しの方針です。</p>
飯島委員	<p>資料の記載方法として、12 項目の評価欄に配点が併記されていると、合計値が一見してわかり、見やすいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>次回の事務事業評価に向けて、見やすい表記を研究いたします。</p>
松木委員	<p>評価 12 項目の妥当性④で、見直す余地があると選択している事務事業が多いですが、具体的にどのような自治体と比較しているのです</p>

	<p>ようか。</p> <p>また、方針については、書かれている取組を進めると総合評価が改善するという位置づけでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>他市町村との比較については、人口規模が同程度の自治体と比較する場合や、地理的に近い埼玉県西部の 10 市と比較する場合がありますが、人口規模によらない事業は全県で比較する場合があります。こうした自治体等と比較して、平均的な取組とするのか、上回る取組とするのかなどを、令和 9 年度予算編成に向けて精査していきます。</p> <p>方針の内容については、取り組んだ結果、評価 12 項目の得点が増え、総合評価が改善するものと考えています。</p>
<p>木村委員</p>	<p>111 ページ上段「農業公社支援事業」は、指標「新規利用権設定面積 (ha)」の令和 7 年度実績値が飛躍的に大きくなっていますが、どういった背景があるのでしょうか。</p> <p>また、実績値には借り換えによる利用権設定も含まれますか。</p>
<p>環境産業部 町田次長</p>	<p>農地中間管理事業により契約した面積を実績値としています。取り組むエリアが年度ごとに替わる中で、令和 7 年度実施エリアで特に農地の集積・集約が進んだということです。</p> <p>また、実績値には借り換えによる利用権設定も含まれます。</p>
<p>小野寺会長</p>	<p>方針の内容のレベルが全体的に統一されていないようです。例えば、140 ページの「図書館サービス事業」の方針は抽象的で、137 ページ上段の「生涯学習推進事業」の方針は具体的な記載となっています。どちらかという、具体的な記載に揃えると良いと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>方針の記載内容は、全体を通じて具体的な内容となるように見直します。</p>
<p>(2) 第 2 期東松山市 まち・ひと・しごと創生総合戦略について</p>	<p>《資料》</p> <p>資料 3-1 第 2 期東松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（数値目標・KPI 一覧表）</p> <p>資料 3-2 第 2 期東松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（数値目標・KPI 達成状況等調書）</p> <p>《事務局説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略の趣旨、第 2 期の KPI 達成状況を説明。

<p>松木委員</p>	<p>《質疑応答・意見》</p> <p>基本目標 1 の数値目標「年間観光入込客数」は、令和 7 年度の目標値 285 万人に対し、実績値は 329 万人と大幅に上回っていますが、令和 8 年度の目標値はどのように設定するのでしょうか。</p> <p>基本目標 1 施策 1-4「新たな資金の流れの創出・拡大」の数値目標「令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 年間のふるさと納税件数」については、令和 7 年度目標値が 1,000 件ですが、令和 4 年度時点で既にこれを上回っています。目標値はどのように設定したのでしょうか。また、令和 8 年度の目標値はどのように設定するのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>「年間観光入込客数」については、令和 6 年 1 月に箭弓稲荷神社が国の重要文化財に指定されたことが、観光客増大に影響したものと分析しています。そのため、第 3 期総合戦略では、現在の高い水準を維持し観光促進につなげていく視点で目標値を設定しています。</p> <p>また、「ふるさと納税件数」については、令和 2 年度に当時の実績値や伸び率を踏まえて 5 か年分の目標値を設定したところ、実際には、目標値を大幅に上回ったという状況です。令和 8 年度の目標値は、令和 7 年度までの伸び率も含めて検討いたします。</p>
<p>須田委員</p>	<p>事務局説明の中で、基本目標 1 の数値目標「社会増の維持」の令和 7 年度実績値が顕著に低い理由として、国外からの外国人転入者の増加を挙げていましたが、集計方法が変更されたのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>総務省による「住民基本台帳人口移動報告」の集計方法に変更はなく、国内での住所移動のみを計上しています。本市では、住民基本台帳上の外国人の人数は増加傾向ですが、国外からの外国人転入者は「住民基本台帳人口移動報告」には計上されません。一方で、令和 7 年度は国内他自治体への外国人転出者が比較的多かったという状況です。</p>
<p>須田委員</p>	<p>令和 7 年度に外国人の方の社会減が多かったのはどのような理由でしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>具体的な理由は不明ですが、他の近隣の自治体でも外国人の数は増加していることから、日本国内で転居する外国人が増えてきているという見方もできると考えます。</p>

<p>須田委員</p>	<p>基本目標 1・施策 1-2 の数値目標「日本スリーデーマーチの参加者数」は、コロナ禍で落ち込んだ数値が回復しきらないようですが、どのような参加者層が大会を離れてしまったのでしょうか。</p>
<p>生涯学習部 田島次長</p>	<p>参加者の高齢化が進み、60代・70代の参加が減少しているものと捉えています。</p>
<p>須田委員</p>	<p>高齢者が離れていく中で、大会参加者数の維持のためには、若年層にアプローチしていかなければならないということですね。</p>
<p>生涯学習部 田島次長</p>	<p>若年層の参加促進の取組として、昨年度は「同窓ウォーク」を実施しました。市内の小・中学生は、学校行事として大会に参加していますので、大人になって懐かしみながらまた参加していただきたいという趣旨の新たな企画です。</p>
<p>須田委員</p>	<p>基本目標 2 の数値目標「市内事業所数」「市内事業者数」に関連して、事業統合で事業所数が減少しても生産額は上がるというケースはありますので、事業所や事業者の数ではなく、市内の総生産額などを算出できないでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>現時点では算出は困難ですが、国の開発した地域経済分析システムなどを活用して算出可能かどうか、調査してまいります。</p>
<p>須田委員</p>	<p>基本目標 3 の数値目標「『子育て環境が整っている』と回答した市民の割合」については、こどもの年齢や子育ての段階によって「子育てがしやすい」と感じる要因が異なると考えられますので、アンケートの対象を細分化すると、より細かい分析ができるのではないのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>本数値については、0歳から6歳までと、小・中学生のこどもと同居している家族を対象としたアンケートの結果を元としています。ライフステージごとに、求められる子育て環境は変わってきますので、現在子育てをしている世帯に「子育てがしやすい」と感じていただけるような施策を実施していきます。</p>
<p>今村委員</p>	<p>基本目標 3 の政策 3-3 の数値目標「リフレッシュチケット利用率」については、資料 3-2 にはアプリの活用で利用率が向上したとの記載がありますが、実績値を見ると微増であり、令和 7 年度実績値は令和</p>

	<p>5年度を下回っています。どのように分析していますか。</p>
<p>こども家庭部 加藤次長</p>	<p>リフレッシュチケットは、令和5年度までの対象年齢は1歳児・2歳児でしたが、令和6年度から0歳児も対象に含めました。対象年齢を拡大したことで、母数は大きくなり、利用率の実績値は下がりました。アプリ等を通じた周知の結果、このような実績となりました。</p>
<p>飯島委員</p>	<p>基本目標2に関連して、市内企業が元気かどうかは、法人市民税の金額で示すことができるのではないのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今回は、過去の経緯も踏まえて国の統計調査と経済センサスの数値を採用していますが、よりわかりやすい指標として、市民法人税の金額も参考といたします。</p>
<p>関根委員</p>	<p>基本目標3・施策3-3の数値目標「子育て支援センター利用者満足度」や、同じく施策3-2の数値目標「乳児検診の受診率」の目標値が100%でないのはなぜですか。乳児検診に関しては、虐待防止の観点からも受診率向上が求められるのではないのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>「子育て支援センター利用者満足度」については、目標値が100%ではない理由は現在把握していません。</p>
<p>健康福祉部 加藤次長</p>	<p>「乳児健診の受診率」については、個別に定期通院をされているお子さんは市の乳児検診を受診されませんので、100%には達しないものと認識しています。</p>
<p>長島委員</p>	<p>基本目標5・施策5-3の数値目標「がん検診（大腸がん）受診率」については、実績値は4%台で横ばいであり、目標値5.9%に届かなかったという結果ですが、他の目標を達成していない施策も含めて、取組内容が的を射ていないのではないのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>目標を達成していない施策については、取組内容の変更や改善を検討し、進捗を図ってまいります。</p>
<p>小峰副会長</p>	<p>基本目標5の数値目標「週に1回以上外出している65歳以上の割合」については、裏を返すと、週に1度も外出しない65歳以上が1割以上存在するという事です。この実績値はどのように算出されたのでしょうか。</p>

<p>健康福祉部 加藤次長</p>	<p>また、施策 5-5 の数値目標「認知症検診受診率」は実績値が目標値を大きく下回っていますが、どのような原因があると分析していますか。</p> <p>「週に 1 回以上外出している 65 歳以上の割合」については、計画策定時のアンケート結果による数値です。在宅で寝たきりの方などもいらっしゃるから、このような数値となっています。</p> <p>「認知症検診受診率」については、70 歳と 75 歳の方を対象していますが、実際に認知症の心配が出てこないと受診されないのが現状です。</p>
<p>小峰副会長</p>	<p>受診率が低いことが、好ましい結果であるということですか。</p>
<p>長島委員</p>	<p>数値目標としている以上は、増加に向けた取り組みを行っていくか、もしくは目標を変更する必要があるのではないのでしょうか。</p>
<p>杉山委員</p>	<p>民生委員をしていると、「自分は大丈夫」と考えている高齢者が多いように感じるので、受診率を上げるには、より実行性の高い取り組みが求められるのではないのでしょうか。</p>
<p>健康福祉部 加藤次長</p>	<p>受診率の向上を目標としていますので、実行性の高い取り組みを検討します。</p>
<p>小野寺会長</p>	<p>企画部門と連携し、部局横断的な取組も検討してください。</p>
<p>細田委員</p>	<p>令和 7 年度までの実績値の増減には、コロナ禍等の社会情勢や、取組内容の変化等が影響していると思いますので、今後の計画を策定する際は、これまでの動向を反映していただきたいです。</p> <p>また、就農者や起業者の増加などの社会的な流れに沿った施策を進めてはいかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今後の数値目標の設定にあたっては、社会情勢や制度変更などに左右されない指標も検討いたします。</p>
<p>木村委員</p>	<p>基本目標 2・施策 2-5 の数値目標「戦略作物栽培面積」の実績値は、どのように把握されたのでしょうか。</p>
<p>環境産業部</p>	<p>数値の入手方法については、資料が手元になくお答えできません</p>

町田次長	が、市として栽培者・栽培作物の情報を把握しています。
(3) 第3期東松山市 総合戦略について	<p>《資料》 資料 4-1 第3期東松山市総合戦略（概要）</p>
	<p>《事務局説明》 ・総合戦略の策定経緯、体系、各目標について説明</p>
細田委員	<p>《質疑応答・意見》 基本目標 2 の二つ目の数値目標「市内従業者数」は、出典が経済センサスとなっていますが、令和 6 年度の基準値となっている 41,175 人は、令和 3 年度調査の数値ではないでしょうか。</p>
事務局	御指摘のとおりですので、令和 3 年度経済センサス活動調査の数値を採用している旨を表示します。
須田委員	基本目標 4 の重点テーマは DX 推進ですが、施策 4-1 「確かな学力の育成」や施策 4-3 「多彩で魅力的な農業の推進」は DX とどのように関係するのでしょうか。
事務局	「確かな学力の育成」については、学校の中での ICT の活用や学習系のインターネット回線の増強などの取組内容が関連しています。また「多彩で魅力的な農業の推進」については、スマート農業の活用や導入支援などの取組内容が関連しています。
小峰副会長	第 2 期総合戦略と第 3 期総合戦略で施策が異なる部分がありますが、経年推移の把握に支障はないのでしょうか。
事務局	施策が変わっても、具体的な取組内容を引き継いでおります。
(4) その他 ・第六次東松山市総合 計画前期基本計 画について	<p>《資料》 資料 1-1 第六次東松山市総合計画 資料 1-2 第六次東松山市総合計画（こども版）</p>
	<p>《事務局説明》 ・審議会で議論いただいた第六次東松山市総合計画の冊子が完成したことを報告 ・「こども版」の作成趣旨や児童生徒への配付方法を説明。</p>

